



月ヶ瀬公民館だより

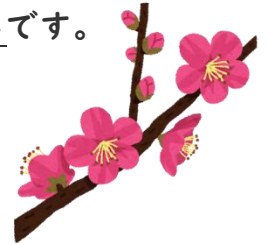
公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815
電話・FAX:0743-92-0346
発行人:館長 藤田美佳

謹賀新年 年が明け、各地区のとんどが終わり、29日には旧正月を迎えます。本年は十干十二支では乙巳(きのと・み)年で、努力を重ね、物事を安定させていく年といわれるそうです。日々の業務を通じて、みなさまによりよく利用していただける公民館であるよう、取り組んでいきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の大寒は、3月中旬の気温という穏やかな気候でしたので、節分、立春と春に向かう気持ちが高まります。とはいえ、例年 お正月明けに開花し始める 公民館玄関前の紅梅が、まだ気配がないのが少しがっかりです。月ヶ瀬が華やぐ如月といえば、月ヶ瀬梅溪早春マラソン大会と月ヶ瀬梅溪梅まつりです。公民館では、梅まつり期間中 恒例の「月ヶ瀬写真展」(2月8日～)のほか、プチ田舎暮らし・月ヶ瀬で「紅花染」(2月26日)、「月ヶ瀬茶」(3月4日)の体験型講座、「月ヶ瀬歴史探訪」(3月6日)を予定しています。それぞれ応募については、しみんだより2月号に掲載されます。※裏面に概要を記載しています。

そして今年度は、2022年2月に、月ヶ瀬公民館を会場に開催される予定であった「第27回全国梅サミット」(新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止)における記念講演「美しい紅色を生み出す月ヶ瀬の烏梅～東大寺修二会に彩りをそえる椿の花」を、2月22日に開催します。講師は、染色家で「染司よしおか」六代目の吉岡更紗さんです。

地域のみなさまにおかれましては、ご多用な時季かと存じますが、貴重な機会となりますので、是非ご参加いただけたらと思います。



◆こんな講座がありました!◆

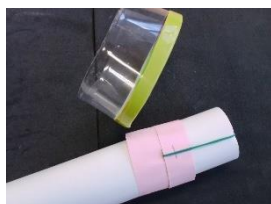
月ヶ瀬女性学級 12月21日



ちょっと異文化体験(2)ベルギー編:ベルギー出身の先生に、ベルギーのお話をいただきました。地理、言語、食文化等に関わる内容は、大変興味深く、時間が足りなく感じられたほどでした。そして講話の後は、月ヶ瀬茶を使ったベルギーワッフルを作り、今年度の講座をふりかえる茶話会をしました。また講座の終了後は、避難訓練をしました。女性学級では、これまで何度か避難訓練をしたことがあったのですが、玄関から避難できない想定で行ったところ、新たな気づきがあり、これまで以上に有意義な機会となりました。想定されるシナリオを更新し、危機意識を共有すること、訓練することの重要性を実感しました。

茶芽っ子クラブ・おもしろ工作 1月15日

元小学校教員のの中尾弘隆さんが、①トイレットペーパーの芯でランチャー(発射装置)を作ったタイプと、②ペットボトルを活用したふたつのジャイロ(飛行玩具)づくりを指導してくれました。茶芽っ子たちは、真剣に工作に取り組みました。広いホールでより遠くへ飛ばそうと、教え合ったり、講師に質問したり試行錯誤していました。保護者の方からは、帰宅後も楽しさを語っていたことをうかがいました。



いっしょに遊ぼう 1月16日

フラフープ、茶芽っ子クラブで習ったジャイロ飛ばしなどさまざまな遊びをしました。奈良市子育て支援員さんが、手製の消しゴムハンコを持参してくださり、お正月のスタンプ押しなども楽しみました。



□■□ 今後の主催事業 □■□



親子で餅つきと昔の遊び (家庭教育サポートネットワーク支援事業) 令和7年2月1日(土)

午前9時30分～午後11時30分 会場:ロマンピア月ヶ瀬 現地集合・現地解散

公民館であそぼう～寒さをふっ飛ばせ! 講師:スポーツトレーナー

②令和7年2月12日(水) 午後2時45分～3時30分 対象:小学生



月ヶ瀬写真展 令和7年2月8日(土)～3月23日(日)※休館日(月曜・国民の休日)を除く

開館時間:午前9時～午後5時(貸館利用のある時は午後9時まで)

自主グループ「月ヶ瀬写真部」の会員のみなさん(小学生～成人)による作品の展示です。



美しい紅色を生み出す月ヶ瀬の烏梅 令和7年2月22日(土) 午後1時00分～2時30分
講演「東大寺修二会に彩りを添える椿の花」

講師:染色家/染司よしおか 六代目 吉岡更紗さん

事前の申し込みは不要です。当日直接お越しください。多くの方の来館をお待ちしています!



プチ田舎暮らし・月ヶ瀬 奈良市生涯学習財団ホームページで申し込み受付中

【紅花染】2月26日(水) 午前10時30分～午後2時30分 会場:烏梅庵 紅花染めの体験

【月ヶ瀬茶】3月4日(火) 午前10時30分～正午 会場:ティーファーム井ノ倉 茶3種,菓子3種付

※いずれも館外での開催で、現地集合・現地解散です。各 参加費2,000円、定員10人。



月ヶ瀬歴史探訪 3月6日(木) 午前10時45分～午後12時30分 講師:月ヶ瀬ボランティアガイドの会 稲葉耕一さん、内容:月ヶ瀬村の経済更生に手腕を発揮し、月ヶ瀬梅溪を復興させた小西徳治郎(月ヶ瀬村元村長)の生涯をふりかえり、月ヶ瀬の歴史を学びます。参加費500円(資料冊子代)、定員15人。

図書室だより:夜の図書室②1月10日 2月7日 月ヶ瀬公民館, 3月7日 ONOONO 金曜午後7時～8時30分

公民館と ONO ONO との共催事業として、12月から4カ月連続で開催しています。今回のテーマは、ローカルコブ大和高原 地域おこし協力隊の森本康平さんの発案で、新年企画として「積読」本の紹介をしあい、今年こそ読んでみよう!という語り合いをしました。継続して参加して下さった方、初参加の方、時間が足りないと思えるほどに和気あいあいと過ごしました。



移動図書館

次回は3月14日(金)※2月休み
午後2時50分～3時30分

- ★1か月、1人10冊まで借りられます。
- ★市立図書館蔵書のリクエストもできます。
- ★インターネットで予約して、移動図書館で受け取れます。

月ヶ瀬俳句会(十二月)

冬日差す湖の濃淡けがれなし 由姫子
石垣の温もり分かつ残り菊 豊美
椅子二つ友待つ刻や日向ぼこ 和代
靴音の皆速くなる虎落笛 ふみ子
フエイジオアの南国の味香の強し 利明
頬を染め天使役終ふ聖夜かな かつ野
気合い入れ起き出す冬の朝が好き 旅人
お裾分け一つ二つの木守柿 白鯨
荒星を拾ふ湖畔の波平ら 節子
封切りてキヤラメル硬し冬に入る 新哉
又一人足湯に交る着ぶくれて すま
手品師のはじけて魅せる梅もどき 繁夫
手を挙げてつかみ損ねる冬紅葉 卓
粕汁やぶつ切り鮭のあばら骨 ちず子
舞台はね師走の夜の人となり 定代
狐犬にリードはつけず冬の山 知里
山眠るメガソーラーを裾に置きます ますみ



奈良市生涯学習財団 <https://manabunara.jp/>
公民館だよりバックナンバー(既刊) 施設紹介→月ヶ瀬公民館→公民館だより

